

Invisalign® 3D Face Scan / 3D Tissue Animation

よくある質問

基本仕様

Q 点の色(グレー・グリーン)の違いは？

A グリーン：十分にスキャンされている状態(良好なカバレッジ)
グレー：スキャンデータが不足している状態(カバレッジが弱い)

Q 3D Face Scanは診断に使用できますか？

A いいえ。参考表示を目的とした機能であり、臨床診断用途では使用できません。

クリンチェック® 治療計画内での表示

Q 3D Face Scanを撮り忘れた場合はどうなりますか？

A クリンチェック® 治療計画上で顔貌データが反映されていない状態で治療計画が届きます。

Q 3D Face Scanを提出したのにクリンチェック®治療計画上で表示されません。

A 以下のような可能性が考えられます。
・治療計画修正中は表示されません。治療計画がお届け済みの状態でのみ表示されます。
・3D Face Scanの取り組みに失敗している可能性があります。

撮影方法

Q どこから撮影しますか？

A Invisalign® Practiceアプリ内の「初診時の写真」から撮影します。

Q 撮影の流れを教えてください。

A ワイドスマイルの状態を撮影 → 口を閉じた状態を撮影 → Invisalign® Practiceアプリ内にアップロード → 自動でデータがリンク → クリンチェック® 治療計画上で表示。

Q 何回でも撮り直しできますか？

A はい、撮影後にデータを確認し問題があれば再度撮り直し可能です。ただし、一度処方書を提出してしまった後は変更できません。

Q iTero・CBCT・Face Scanはどの順番で撮影すればよいですか？

A 順番は問いません。処方書提出時にすべて揃っていれば問題ありません。

Q スキャン時のポイントは？

A 顔全体をガイド内(緑表示)に収める
姿勢・表情をできるだけ動かさない
明るい場所で撮影する
耳をしっかり出す

Q 顔が歪んで表示されたり左右非対称になる原因は？

A 複数原因が考えられますが、以下の可能性をご確認ください。
① 照明不足：暗い場所では対象の患者を適切にスキャンできず、取得した顔貌データが崩れていることがあります。
② 患者が動いてしまった：撮影中に動いてしまうとデータが乱れる可能性があります。
③ 目や耳が出ていない：スキャン中に目、耳、鼻、口の位置を認識するため、髪の毛で隠れていない状態で撮影してください。
④ デバイス機種：カメラの品質に依存するのでデバイスを替えてみるとスムーズに撮影できる場合があります。
耳をしっかり出す。

Q 患者の眼鏡は外す必要がありますか？

A はい、外した状態での撮影が必須となります。

データ管理

Q 処方書提出後にFace Scanを追加・差し替えできますか？

A できません。(処方書提出前であれば再撮影が可能です)

Q 追加アライナーで再撮影可能ですか？

A できません、利用できるのは初回の処方書提出時のみです。

Q クリンチェック®治療計画からFace Scanデータをエクスポートできますか？

A できません。

対応機能・互換性

Q どのInvisalign製品で利用できますか？

A クリンチェック治療計画を使用する全てのInvisalign製品でご利用可能です。

Q Invisalign Go™システムで利用できますか？

A 静止画の3D Face Scanに対応しております。3D Tissue Animationには対応しておりません。

Q Outcome Simulator Proと連携できますか？

A できません。

Q 3D Faceデータをクリンチェック®治療計画上で編集できますか？

A できません。

動作環境

Q 専用のフェイススキャナーは必要ですか？

A 不要です。
対応するiPhoneまたはiPadのみで撮影できます。

Q 利用できる端末はどれですか？

A 以下の端末でご利用可能です。
ただし、カメラ性能により撮影品質が異なる場合があります。

項目	内容
iPhone, iPad	iPhoneX以降 ※Android非対応
OS	iOS 16以上
アプリ	最新のInvisalign®Practiceアプリ

臨床活用

Q どのような症例で活用できますか？

A 以下のような症例で患者コミュニケーションに役立ちます。
Class II, Class III, Open Bite, Deep Bite, 顔貌左右差のある症例, 審美性を重視する症例
※診断目的ではなく、治療イメージ共有・患者説明の補助として活用します。

他社製品との比較

Q 他社フェイススキャナーとの比較データはありますか？

A 現時点で公開されている比較データはありません。

販売名: クリンチェック・ソフトウェア、一般的名称: 歯科矯正用治療支援プログラム
医療機器承認番号: 23000BZX00197000、特定保守管理医療機器への該当性: 非該当
販売名: iTero Lumina Core 口腔内スキャナー (医療機器承認番号: 30500BZX00270000)
販売名: iTero エlement (医療機器承認番号: 22900BZX00220000)
一般的名称: デジタル印象採得装置 歯科技工室設置型コンピュータ支援設計・製造ユニット
歯科診断用口腔内カメラ
特定保守管理医療機器認証製造販売業者: インビザライン・ジャパン合同会社

※本機能は顔貌データを用いた治療シミュレーション表示機能です。
表示内容は参考情報であり、診断を目的としたものではありません。
実際の治療結果とは異なる場合があります。治療方針の最終判断は担当歯科医師が行います。

© 2026 Align Technology, Inc. All rights reserved. Align, Invisalign, iTero, exocad, Viveraなどは、Align Technology, Inc. またはその子会社もしくは関連会社の商標および/またはサービスマークであり、米国および/またはその他の国において登録されています。

